
幻説秩父三十四箇所巡礼行記第 1 章

山之内 白洞人

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

幻説秩父三十四箇所巡礼行記第1章

【Nコード】

N8361F

【作者名】

山之内 白洞人

【あらすじ】

秩父霊場幻想行です。私は疲れていた。人生にも、そして、自分にも、そんなある夜、夢で私は道士から、巡礼を、勧請されたのだ。った。

第1章 旅立ち

いつのころからだろうか？

私の中に、朧な心象風景が兆し、かつ消えかつ現れては、綾華しの風景を形作っていったのは？

私の前世からの使命は果たしてこんなにも粗笨なものでしかなかったのだろうか？

それとも、いつかな、煩わしい、世俗の雑業にかまけるだけで、一生が終わるとというのが、私の今生の取り分でしかなかったのだろうか？ 悶悶としていた日々、

そんなある夜、私は夢を見た。

夢を見ないたちの私のはつきりと覚えている夢を見ること自体珍しいし、

またその夢はそうなるだけの衝撃をも、兼ね備えていたということでもあったのだった。

夢の帳はこうして開かれた。

私は修道僧の身なりで冥府の岸壁に立ちすくんでいた。

地獄界からは紅蓮のほむらが立ち上り私の膝元までまとわりつき、私の法衣は今にも焼き尽くされんばかりだった。

そのとき、はるか天上界から、銀輪のごとき声で私に呼びかけるものが居た。

「のう、そこな修行のものよ。お前は今から、滅罪の旅に出なければならぬ。

しては、よく聴かれよ。これがその教えじゃよ。

佛説過去現在未来絵入因果經

この浮き世をなんと考えたらいいか。この人生界は夢である。夢以外の何者でもない。

不確かであやうげでとりとめもなくつかみどころのないもの、それがこの人生道である。

過去は現在につながり、現在は果てしない未来に通じている。そうしてはるかな輪廻転生をつむいでいくのだ。

私というはかない、3次元有機水銀電球はほんの一瞬灯ったかと思うまもなく、ぽつと

消滅していく。その瞬時の燈明は暗無の下空世界を照らす人工ホタルだったのかもしれない。

かくして、夢の世界をさまよい歩く幽霊ウサギのような存在が私たちのこの世での真実の姿にほかならない。

あわてることはない。生も夢なら死もまた夢だ。

夢の中で夢を見るよなこの人間道だ。

そしてそのなかで、仏は慈悲と菩薩行を唯一の道と説いたのだ。

それこそが無明世界を照らす唯一の無限燈明なのだ。

夢の世で最後に生き残るもの、

それは慈悲（広い愛の心）と菩薩行（私心なき利他の行い）だけだというのだ。

そしてそれを説いたのがこの

「過去現在未来因果経」という絶対の仏の智慧の経典なのだ。

ナーガルジュナ（龍樹菩薩）の「中論」よりも

バスバンス（世親菩薩）の「唯識論」よりも

「阿毘達磨大彌婆娑論」よりも
「妙法蓮華經」よりも「ヨガ根本經典」よりも
「華嚴經」よりも「大般若經」よりも「理趣經」よりも
「ミリンダ王問經」よりも
「碧巖録」よりも
「摩訶止觀」よりも
超えた、仏の善智識の經典がこれである。

さてところで、お前は巡礼のたびに出なければならぬ。
そもそも巡礼とは、

西国三十三箇所、坂東三十三箇所、秩父三十四箇所あわせて百番観
音霊場を言う。

お前はまず秩父三十四箇所巡礼に旅立つが良い。
理由はきくな。行けば分かる。

そこまで言つと道士はふつと掻き消えたのである。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8361f/>

幻説秩父三十四箇所巡礼行記第1章

2010年11月30日03時30分発行